

令和3年度 ふるさと納税寄付金活用事業のご報告

寄付者の方から使い道を指定して福井県にいただいたふるさと納税は、以下の事業に活用させていただきました。

令和3年4月から令和4年3月までに使い道を指定していただいた寄付

件数

3, 120件

金額

96, 678, 955円

1 ふるさとの母校を応援

寄付金額 18, 674千円

- 福井県内の各高校で学ぶ後輩を応援するため、寄付額の4/5は指定先の高校へ、残りの1/5は返還の必要のない県全体の給付型奨学金制度「きぼう応援奨学金」に活用しました。
- 高校では、生徒たちの学習に必要な物品の購入やスポーツ用具等の購入、ICT機器の整備等に活用しました。
- 平成27年度から毎年約20名の生徒に対して、「きぼう応援奨学金」を3年間給付しています。



【生徒からの感謝の手紙】

2 福井県立恐竜博物館の魅力向上応援

寄付金額 1, 504千円

- 令和3年度は、昨年度に引き続き福井県勝山市における発掘調査や大野市との共同発掘調査を実施するとともに、恐竜博物館として初めて海生爬虫類を取り扱った特別展「海竜～恐竜時代の海の猛者たち～」等のイベントを開催しました。
- 例年特別展は来館者の5割程度が観覧していますが、令和3年度特別展「海竜」は来館者の6割強が観覧するなど、好評を博しました。
- 令和3年度は5月9日～5月11日と8月7日～9月30日の2回臨時休館したものの、351校の修学旅行を受け入れ、受け入れ学校数、生徒数ともに2年連続で過去最高を更新しました。



3 高校生の長期海外留学を応援

寄付金額 11, 930千円

- 高校生のきぼう実現を応援し、国際社会で活躍できる人材を育成するため、平成28年度から高校生の長期留学に対する返済不要の奨学金制度を設け、皆様からいただいた寄付金を財源に1年以上の留学に対して奨学金を給付しています。
- 令和2年度および令和3年度は、アルメニア、アメリカ、オランダに留学する高校生延べ6名を奨学生として採用し、奨学金を給付しました。



【奨学生が留学する UNITED WORLD COLLEGESの学生】

4 ふくいの大学生を応援

寄付金額 15, 550千円

- 福井県内の各大学で学ぶ後輩を応援するため、寄付額の4/5は指定先の大学等へ、残りの1/5は「大学連携センター（Fスクエア）」の運営に活用しました。
- Fスクエアは、共通のサテライトキャンパスとして、ふくいの魅力を学ぶ講義や、大学間の垣根を越えた交流活動を行い、令和3年度は、延べ約1万人を超える利用がありました。



【Fスクエアでの講義】

5 若狭高校の寮整備を応援

寄付金額 195千円

- 若狭高校は、文部科学省のスーパー・サイエンス・ハイスクールやマイスター・ハイスクールの指定を受け、様々な探究活動や課題研究に取り組み、高い評価を受けています。
- 老朽化の著しい本校の寮を新たに整備し、生徒が安心して学校生活を送ることができる住環境を整え、より一層の魅力向上に取り組みます。
- 令和3年度には設計が完了しました。令和5年度中の開寮に向けて、令和4年度から工事に着手します。



6 障がい者アスリートの夢を応援

寄付金額 34千円

- 県内の障がい者トップアスリートが日本代表選手として出場する国際大会や代表合宿への遠征費等を支援し、障がい者アスリートの夢を応援しています。
- 令和3年度は、14名の選手を応援しました。国際大会で活躍する姿は、私たちに勇気や希望を与えます。遠征費等の支援を通じて、県内在住の障がい者アスリートの活躍を応援するとともに、障がい者スポーツの普及と振興を目指します。



7 地域鉄道を応援

寄付金額 1, 490千円

- 令和3年度は、子どもたちが鉄道に親しみを感じられるよう、福井県出身の文筆家 蜂谷あす美氏をお招きし、特別授業・乗車体験を開催しました。
- さらに、鉄道の魅力を発信するため、福井県出身の鉄道写真家 南正時氏をお招きし、鉄道写真展とトークショーを開催しました。



【乗車体験を行った あわら市北潟小学校の生徒】

8 新型コロナで経済的に困窮する学生等を支援

寄付金額 14, 734千円

- 新型コロナウイルス感染症の影響で、アルバイト収入や親からの仕送りが減少した学生の学びの継続、また、学内の感染予防対策に活用しました。
- 令和3年度は、学内へのサーマルカメラの設置、学内施設の衛生対策用品（消毒液等）の購入などを行いました。



9 ブランド米「いちほまれ」を応援 寄付金額 1,104千円

- 「いちほまれ」を日本一のブランド米に育てるため、生産者を対象とした現地研修会の開催や品質を高める実証圃の設置などに活用しました。
- 穂が出てからの日照不足や収穫時期の降雨など厳しい気象条件下でも、一等米比率は98%と昨年を上回り、米穀店などからは、3年産は特に品質が良いとの評価を得ました。



【いちほまれ現地研修会】

10 福井県アンテナショップを応援 寄付金額 5,612千円

- 福井県のアンテナショップ「ふくい南青山291」および「食の國 福井館」(移転リニューアルに向け2月6日に閉館)では、県内の特産品を取り揃え、福井の魅力を発信しています。
- 百貨店や駅等での店舗外販売やネット通販も実施し、福井の知名度向上を図りました。
- また、「ふくい南青山291」ではビジネス支援を行い、県内企業の販路開拓活動を支援しました。



11 未来のアスリート発掘育成を応援 寄付金額 1,052千円

- トップアスリートを目指す子どもたちに育成プログラムを提供する「ふくいジュニアアスリートアカデミー」を年間を通して開催し、可能性に向かってチャレンジする子ども達を応援しました。
- 「ふくいジュニアアスリートアカデミー」の対象学年を拡大し選考会を経て、次年度受講生57名を決定しました。



【ふくいジュニアアスリートアカデミー】

12 ふるさと起業家の新産業創出を応援 寄付金額 24,796千円

- 新たなチャレンジに取り組む県内事業者を応援するため、ふるさと納税を活用してクラウドファンディングによる寄付募集を支援します。
- 令和3年度は寄付を募集した16プロジェクトのうち13プロジェクトが目標を達成しました。
- 古民家を改修しアーティストの滞在拠点とするプロジェクトや未利用魚による新商品開発事業等が寄付目標を達成し、夢を実現しています。



その他、スポーツイベントの開催へ2千円を活用させていただきました。

令和3年度 ふるさと納税寄付金活用事業のご報告

使い道のご指定なくいただいたふるさと納税は、以下の事業に活用させていただきました。

芸術教育推進事業

寄付金額 5,857千円

- 小・中・高の弦楽推進校に年間を通してプロ奏者を派遣し、児童・生徒が技術指導を受けられるようにしました。
- 児童・生徒・指導者が一流の弦楽奏者の演奏を聴き、指導を受ける機会を設けました



件数

42件

金額

5,857,000円

用途を定めずに
いただいたもの

その他、新型コロナウイルス対策等にかかる寄付として8,825千円をいただきました。



3 すべての人に健康と福祉を



4 質の高い教育をみんなに



8 働きがいも経済成長も



9 産業と技術革新の基盤をつくろう



11 住み続けられるまちづくりを

